

# Rider's Save Net

出かけたら、笑顔でただいまを・・・  
バイクも、未来も、楽しもう！！





# RSNの活動

## ●ライディング講習会

オンロードのテクニックを白バイ隊に学んだり、オフロードテクニックを国際A級モトクロスライダーに教わったり、とっさの時のため、技術を磨いて安全意識を高める狙いです。

## ●救命講習会

いざという時、誰かの命を守るための知識を身に着ける為、またこの知識が自分に使われないよう予防意識を高めるため、知ることから始めてほしいという願いで、少人数にも講習を実施しています。

## ●走るAEDプロジェクト

ツーリングする景勝地にはAEDがまだ足りません。救急車が北海道の郊外に到着するまでに私たちが「走るAED」としてバイクにAEDを積載して走行します。会員さんには無料でお貸ししています。

## ●サーキット走行体験

公道で無理な速度超過をしないため、コースでオートバイの性能を楽しむ機会を作ります。クローズのコースで走行すると、公道がいかにか危険がたくさんあるか実感し、無理に飛ばさなくなります。

## ●JAF北海道交通安全実行委員

平成30年より、JAF北海道本部の交通安全実行委員として、RSN理事長が二輪の現状を関係機関にお伝えする為、参画することになりました。





# RSNの主な役員

## ●理事長 濱岸 知美

Max Fritz SAPPORO代表・ヴォーカリスト

陸上自衛隊レーダーオペレーターとして勤務。歌の仕事をするべく除隊後、すぐに大型免許を取得し、大排気量から小排気量、オンロードオフロード問わず楽しむ。

26歳の時に、無料検診クーポンで子宮頸がんが発覚・手術したことを機に、「健康な人にしてもらうために歌とバイクを利用しよう」と検診普及活動を始め、単身で検診普及のためバイクで日本一周した企画は、24時間テレビや新聞にも一時期取り上げられる。

検診普及を支援してくれたバイクウェアメーカー「Max Fritz」は、全国にフランチャイズ店舗があり、今はそれが縁でMax Fritz札幌店の代表となる。売りっぱなしでなく、ライダーの安全を発信したいと考えている。

## ●副理事長 伊藤 昭弘

札幌市消防局厚別消防署もみじ台出張所長

学生時代からバイクに乗り、北海道はもちろん、日本全国をツーリングし、バイクとともに人生を歩んでいる。

救助隊長の経験もあり、悲惨な事故を一件でも減らしたいと願っている。イベント等では、119番指令課の経験を活かし、実際に通報要領を指導する。

## ●監査 大灘 めぐみ

社) めぐみの樹代表理事・株) Poro-nii代表取締役

障がい者の就労支援や、防災啓蒙に力を入れている。自身もライダーであり、バイクに乗る以上は危険を認識し、安全意識の高いライダーの輩出を願っている。